

恭賀新春

平成十八年 元旦

光寿会役員一同

いかるぎ野の夜明け

年頭のご挨拶

頼成光寿会会長

林 博



会員の皆様明けましておめでと
うございます。戊年の初めに当
り一言ご挨拶申し上げます。
昨年は一月のスマトラ沖大津波
に始まり、四月J.R西日本脱線事
故、七月ロンドン同時多発テロ、九月総選挙小
泉自民圧勝など、内外ともにまことに多事多端
な年でありました。今年も果たしてどんな年にな
るのでしようか。願わくば平穩無事な年とな
ることを期待したいものです。

さて、このところ高齢化率が急速に進んでお
ります。全国的に見て高い水準にある砺波市の
中でも、庄東地区の高さは際だっており、三〇
%つまり約三人に一人が六五歳以上となってい
ます。般若が庄東地区の中で一番低い二七、八
%ですが、わが頼成地区はそれより四%も高い
三一、五%という高い比率になっております。
同じ砺波市内でも油田地区の高齢化率は頼成の
半分の一五、二%に過ぎません。油田地区の倍
も高齢者の多い頼成地区においては、当然のこ
とながら地域振興における老人の役割がきわめ
て大きいと言わざるを得ません。

住民の三人に一人が光寿会会員であるという
ことに思いを致す時、自らの自助努力で生活力
を維持するだけでなく、次の世代を担う子供や
孫たちのために、地域社会に向かつてもつと積

光寿会のさらなる発展に期待

頼成自治会委員長

林 孝行

新年おめでとございます。光寿会会員の皆様におかれましては、ご家族お揃いで新春をお迎
えになられましたこと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より自治会の運営になにかと支
援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて、光寿会は各種団体の中では最大の会員数を擁
し、六十五歳から上の幅広い年代層からなる会の運営には、さぞかしご苦労も多いことと思いま
す。毎月の定例会、屋外スポーツとしてベタンク競技など、盛んに開催され、活発に活動してお
られます。このように各種の行事を通じて、より多くの会員の皆さんが健康維持、コミュニケーション
シヨンの場として参加され、会員相互の親睦を一段と図られるようお願いしております。毎月の発刊に当
この会報は、光寿会はもとより、今や頼成地区の情報源として欠かせないものとなっております。毎月の発刊に当
たり、会長さんはじめ、役員、会員の日頃のご尽力に感謝申し上げます。毎月の発刊に当
年頭に当たり光寿会の一層の発展を期待するとともに、会員各位のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



極的な行動や発言が必要であると考えます。
その意味で、昨年発足した子ども見守隊に光
寿会の会員多数が参加し、自主的な活動として
通学路危険箇所への安全対策などに実績を上げて
いることは誠に喜ばしい限りであります。
古人はいみじくも「亀の甲より年の功」とい
うすばらしい諺を残しました。年寄りだからこ
そ出来ること、年寄りでなければ言えないこと
を、今年も皆さんと共に、この会報「光寿」を
通して、地域に向け積極的に発信していきたい
ものと念願しております。
会員の皆様方の健康とご多幸を祈念すると
もに、光寿会活動により一層のご理解とご支援
を賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶
と致します。

成年の福運もたらす

年男と年女

(敬称略 誕生日順)



今年も成年、光寿会
会員で、福運をもたら
すという年男、年女を
ご紹介いたします。

大正十一年(庚戌)

生まれ

篆刻 「戌」 博模刻

昭和九年

(甲戌)

生まれ

- | | | | |
|-------|-----|-------|-----|
| 島田 照子 | 公文名 | 開田 玉子 | 西川原 |
| 開田 資治 | 西川原 | 八田 静香 | 北明 |
| 高島 信子 | 善導 | 林 時子 | 公文名 |
| 林 博 | 公文名 | 八田美智子 | 公文名 |
| 林 礼子 | 坂東 | 武部 則行 | 北明 |

季節のうた
トランプのババにせかさる春炬燵

坂東そとい